

学校へのBLS教育導入検討委員会

学校へのBLS教育導入検討委員会ワーキンググループ

報告日：平成28年5月12日

【委員長】石見 拓 (WG委員長 名知 祥)

【担当理事】田中 秀治

【活動内容】(平成27年4月1日～平成28年3月31日迄)

1. 委員会開催日および議事内容

(開催日)	(議事内容)
平成27年6月6日	平成26年度報告書確認と平成27年度活動計画について
平成27年8月22日	平成27年度学会等での活動の確認について 危機管理体制整備チェックリストの作成について
平成28年3月3日	平成27年度活動報告と平成28年度の活動計画について 文科省への提言と学習指導要領改訂状況について

2. 報告内容

本委員会の最終目標は「学校教育に実技実施を伴うBLS教育を導入・普及する事」である。

平成27年度は、学校でのBLS教育導入の更なる促進、平成30年度に控える学習指導要領改定を見据えた取り組み強化を主に行ってきた。以下が平成27年度に行った活動内容である。

<平成27年度 主な取り組み>

- 6月学会総会で委員会主催シンポジウムを開催。学会員と情報共有と意見交換
・前年度実施した学校でのBLS教育の実施状況アンケート調査の結果を報告
・上記報告を含めたシンポジウムの内容を委員会報告として学会誌へ投稿予定
- 「体育活動時等における危機管理体制整備チェックリスト」の作成と公開
- 9月「学校での心肺蘇生教育の普及並びに突然死ゼロを目指した危機管理体制整備の提言」を日本臨床救急医学会・日本循環器学会として文部科学大臣に提出
- 学習指導要領改定に向けて、小学校からの心肺蘇生教育導入のための各部署への働きかけ
- 学校でのBLS教育を実践するモデル校での教育実践の課題と成果の整理・体系化を検討
- JRC蘇生ガイドライン2015を踏まえた「指導コンセンサス」の改定
- 委員会ホームページの改定
- 全国学校安全教育研究会との連携継続
- 心肺蘇生普及に関わる学会、教育関係者の集まる場での活動紹介と意見交換
・日本救急看護学会 (平成27年10月16-17日 佐賀)
・全国救急隊員シンポジウム (平成27年12月3日 札幌)
・東京都・全国学校安全教育研究大会 (平成28年2月12日 東京都武蔵野市)
- 「減らせ突然死プロジェクト」と継続的に連携

【活動計画】(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

活動9年目を迎える平成28年度は、平成27年度と同様に「学校でのBLS教育導入の更なる促進」を目標にしていく。そのためには

- BLS教育の学習指導要領への反映
- 教員養成課程へのBLS教育の導入促進
- 学校内でBLS教育を実施するための教員への支援(教員向け指導者プログラム)
- 学校安全・危機管理マニュアルへのBLS導入促進

を具体的目標として活動を行う。引き続きモデル校でのBLS教育実践、学会・研究会での紹介や意見交換、新たに改定した委員会ホームページを通じての各種資料の提供、などを中心に活動していく。

一方で心肺蘇生に関与した教員への精神的サポートやケアも大切であるため、情報提供など検討を行う。